

Mizuho Daily Market Report

2024/1/9

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	144.42	144.23	▲0.40	+3.34
EUR	1.0945	1.0950	+0.0007	▲0.0095
AUD	0.6705	0.6720	+0.0007	▲0.0093
SGD	1.3307	1.3281	▲0.0015	+0.0078
CNY	7.1585	7.1514	+0.0043	+0.0514
MYR	4.6488	4.6515	▲0.0038	+0.0575
THB	34.95	35.03	+0.31	+0.89
IDR	15529	15525	+10	+128
PHP	55.70	55.70	+0.12	+0.31
INR	83.08	83.14	▲0.03	▲0.10
VND	24338	24340	▲43	+73

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.031%	▲1.5 bp	+15.1 bp
日本(10年)	0.610%	+0.0 bp	▲0.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.136%	▲2.0 bp	+11.2 bp
オーストラリア(5年)	3.842%	+3.6 bp	+20.6 bp
シンガポール(5年)	2.718%	+2.1 bp	+4.1 bp
中国(5年)	2.399%	+1.3 bp	+0.5 bp
マレーシア(5年)	3.626%	▲1.1 bp	+5.5 bp
タイ(5年)	2.491%	▲1.5 bp	+2.4 bp
インドネシア(5年)	6.630%	▲1.7 bp	+18.6 bp
フィリピン(5年)	5.914%	▲0.1 bp	+10.5 bp
インド(5年)	7.120%	▲3.4 bp	▲1.8 bp
ベトナム(5年)	1.800%	+0.0 bp	▲20.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	37,683.01	+0.6%	▲0.0%
N225(日本)	33,377.42	+0.0%	▲0.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,485.48	+0.5%	▲0.8%
ASX(オーストラリア)	4,204.14	+0.2%	▲0.7%
FTSTI(シンガポール)	3,187.02	+0.1%	▲1.6%
SSEC(中国)	2,887.54	▲1.4%	▲2.9%
KLSE(マレーシア)	71,355.22	▲0.9%	▲1.3%
SETI(タイ)	7,283.58	▲0.9%	+0.1%
JKSE(インドネシア)	1,495.70	+0.5%	+2.8%
PSE(フィリピン)	6,609.22	▲0.3%	+2.5%
SENSEX(インド)	1,418.45	▲0.7%	+0.2%
VNINDEX(ベトナム)	1,160.19	+0.5%	+2.7%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	261.65	▲1.6%	▲0.8%
金	2,028.07	▲0.8%	▲1.7%
原油(WTI)	70.77	▲4.1%	#VALUE!
銅	8,339.69	▲0.3%	▲1.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	143.50	—	145.00
EUR/USD	1.0870	—	1.1080
AUD/USD	0.6680	—	0.6880
USD/SGD	1.3240	—	1.3340
USD/CNY	7.1300	—	7.1550
USD/INR	4.6300	—	4.6580
USD/THB	32.48	—	34.92
USD/IDR	15230	—	15550
USD/PHP	55.20	—	56.28
USD/VND	82.80	—	84.00
USD/VND	24,100	—	24,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は144円台後半の水準でオープン。東京休日で市場参加者も少ない中、閑散としたマーケット。軟調なアジア株を横目に上値の重さが意識され、オープン直後から徐々に下落していく展開となった。先週金曜日に米経済指標を消化し米国債先物も動意薄く推移する中、ドル円の買い材料も乏しく144円台前半の水準で海外時間に渡った。アジア通貨は概ね横這いも、タイバーツが下落。同国首相が利上げはタイ経済に恩恵をもたらしていないとし、利下げの必要性を訴えていたことが背景と見ている。

海外時間のドル円は株安に伴うリスクオフの買いが進む中、144円台前半で推移。その後は下げ渋り、144円台半ばでの上値重い展開が続いた後、NYオープン。NY時間午前中は米12月NY連銀1年先のインフレ期待が2021年2月以来の低水準の結果となり、米金利は低下で反応し、143円台半ばまで値を下げる。NY時間午後はホスティック・アトランタ連銀総裁の「インフレは予想以上に低下している」との発言や米11月消費者信用残高が予想を上回った事が支援材料となり、買戻しが入り、144円台前半まで戻す。その後も144円台前半近辺を中心とした値動きが続き、同水準を維持しクローズ。

【金利】

米債市場はカーブがツイスト・スティーブ化。5日、米12月雇用統計の強い結果を受け一時金利上昇するも、その後12月ISM非製造業景況指数が市場予想を下回り、金利上昇幅を縮小していた。昨日についてはNY時間に入り金利低下するも、引けにかけて低下幅を縮小する展開となった。

【本日の予想】

本日のドル円は底堅い展開を予想。直近公表された経済指標は強弱まちまちの結果となっており、Fedによる早期利下げを積極的に肯定するような内容ではなかったことから、ドルが買われやすい展開が続くと考える。

【本日の予定】

(日本) 11月 家計支出
(日本) 12月 工作機械受注(速)
(日本) 輪番 1-3y、3-5y、10-25y
(アジア) 11月 豪 小売売上高 / 住宅建設許可件数 / 民間部門住宅
(アジア) 11月 韓国 国際収支・経常収支
(アジア) 12月 中国 資金調達総額 / 新規人民元建て融資
(アジア) 12月 韓国 対家計銀行貸出合計
(欧州) 11月 ユーロ圏 失業率
(欧州) 11月 仏 経常収支
(欧州) 11月 伊 失業率
(欧州) 11月 愛 小売売上高 / 鉱工業生産
(欧州) 11月 独 鉱工業生産
(欧州) 12月 英 BRC既存店売上高
(欧州) 西 国債入札 (6M、12M)
(米国) 11月 貿易収支
(米国) 12月 NFIB中小企業楽観指数
(米国) 国債入札 (3Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。